

意匠性壁面改修用自己架橋アクリルシリコン樹脂塗材

モアフレッシュ

柄・雰囲気
そのままRefresh

ホルムアルデヒド放散等級

F☆☆☆☆

内装仕上げの制限なし

既存塗膜の質感を保ちます。



既存下地



上塗り塗装



仕上り

高耐候性

自己架橋アクリルシリコン樹脂を用いておりますので、
付着性・耐チョーキング性・耐候性に優れています。

既存質感維持

微細骨材を配合している為、現状の意匠性塗材
の質感・素材を維持することができます。

可とう性

可とう性を有する塗膜ですので、ヘアークラックに
追従し、防水効果を発揮します。

工程・工期短縮

本品の2回塗り(2工程)で仕上げが可能なワンデー
フィニッシュタイプで、大幅な省力化が図れます。

透湿性

透湿性に優れており、湿気を外部に放出します。この為、塗膜の
膨れ、はがれを防ぎ、結露、かび、凍害などの事故を抑制します。

防かび・防藻性

高度なバイオ技術により藻・かびなどの微生物の発生を抑制
します。

低汚染性

塗膜の親水性機能は、汚染物質を洗い流す効果があり
ますので、汚れを低減します。





工程	塗材	調合(重量比)	標準所要量(kg/m ² /回)	塗回数	間隔時間(23℃)	施工方法	
1	下地調整	<ul style="list-style-type: none"> ● チョーキング・汚れ・じんあい・劣化塗膜などを高圧洗浄で除去する。 ● 水洗い面は十分に乾燥させる。 ● 既存塗膜の浮き・はがれ・脆弱層などは適した工法で予め除去し、既存塗膜の段差・不陸の箇所を同一模様になる塗材で復元する。 					
2	上塗り	モアフレッシュ 清水	100 5~10	0.3~0.5	2	3時間以上 (最終養生24時間以上)	はけ塗り ローラー塗り 吹付け

※脆弱で吸い込みが著しい、又は巣穴が多い下地の場合には、カチオンシーラーEPO・カチオンホワイトシーラーEPOを下塗りしてください。

- 適応部位 外壁・内壁
- 適応下地 コンクリート・モルタル・PC部材・ALCパネル・スレート板

荷姿

- モアフレッシュ 20kg
- 色相 白・調色品(淡彩色・中彩色・濃彩色)

塗装上の注意事項

- 5℃以下、湿度85%以上または結露が懸念される場合は、施工を避けてください。
- 施工面は、十分に乾燥している(含水率10%以下、pH10以下)ことを確認してください。
- 降雨・降雪・結露が予想される時、強風の時などは施工を避けてください。
- 仕様の数値は標準的な数値です。下地の状態、施工条件などにより、多少異なることがあります。
- 各工程の施工間隔は、所定の時間を厳守してください。また、山間部などで、夜露が早く降りる地域では、施工を早めに終え乾燥時間を確保してください。
- 材料の取扱い時、施工時は換気を行ってください。また、施工後も乾燥のために、換気を十分に行ってください。
- 吹付け施工の場合、特に塗装ミスの飛散には留意してください。汚染・臭いのトラブルの出ないように、十分な養生を行い、また風向きなどを考慮して施工してください。
- シーリング面に施工する場合は、予めラフトン逆プライマーを塗装してください。(ポリサルファイド系シーリングの場合、2回塗りしてください)尚、シリコン系及びブチル系シーリングの場合は、施工を避けてください。
- 外部での赤、黄色系の使用は、他の色に比べ保色性が劣りますので留意してください。

取扱い上の注意事項

- 製品の容器には、取扱い上の注意事項などを記載しておりますので、必ずお読みいただき、正しく安全にご使用ください。特に引火性及び有害の危険がある製品は、十分に注意し、安全対策を行ってください。取扱い中は、皮膚に触れないようにし、必要に応じて下記の保護具を使用してください。(防塵マスク、頭巾、保護めがね、長そでの作業衣、えり巻タオル、保護手袋、前掛けなど)
- 容器から取り出すときには、こぼれないようにしてください。もしこぼれた場合には、布で拭き取って、水の入った容器に保管してください。
- 皮膚に付着した場合には、直ちに多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、医師の診察を受けてください。
- 蒸気、臭いなどを吸い込んで気分が悪くなった時には、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診察を受けてください。
- 目に入った場合には、直ちに多量の流水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだときには、直ちに医師の診察を受けてください。
- 取扱い後は手洗い、うがい、鼻孔洗浄を十分に行ってください。
- 容器は密栓し、40℃以下で子供の手のとどかない一定の場所を定めて保管してください。特に下記場所の保管は避けてください。
(雨水や直射日光の当たる場所・高温多湿の場所・潮風の当たる場所・凍結の恐れのある場所など)

- 詳細な内容が必要なときには、安全データシート(SDS)をご参照ください。
- カタログに記載されていない下地や仕様で施工される場合は、塗膜欠陥を起こすことがありますので、使用前に最寄りの営業所へお問い合わせください。

注) 建物の構造、塗装部位(雨がかりが少ない面、汚れが多量に集まる面など)によっては、低汚染性が発揮されないことがありますので御了承ください。



営業本部 〒510-0101 三重県四日市市楠町小倉1058-4 ☎059-397-2187 FAX 059-397-6191
 研究開発本部 〒510-0851 三重県四日市市塩浜町1 ☎059-346-1116 FAX 059-346-4585
 札幌支店 ☎0133-60-6311 東京支店 ☎03-5661-2211 名古屋支店 ☎052-411-1255
 大阪支店 ☎072-862-1601 広島支店 ☎082-277-1116 四国支店 ☎0877-24-4621
 九州支店 ☎092-938-0071

取扱店

53



URL <http://www.suzukafine.co.jp/>

●このカタログに記載の商品の内容は、改良などのため予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。

16/07